



—淡路の情報がいっぱい！生活創造しんぶん—

ポケットあわじ

島のチカラ 夢ふくらむアイターン



Iターン：出身地とは別の地方に移り住む、特に都市部から田舎に移り住むこと

VOL.207

もくじ

P1 藍染め作家 岡田さん P2 ھاっぱの経営 川原さん P3 カフェ経営 奥山さん P4 シート店経営 奥田さん P5 農業 大村さん P6 淡路文化会館・兵庫県淡路県民局・プラットフォーム淡路島・淡路島くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

南あわじ市阿万といえば、今年3月まで放送されていたNHK朝ドラ「まんぶく」のオープニングの舞台になったことでも有名。淡路島の南の端、阿万の古民家で藍染めをしている岡田さん御夫婦を訪ねました。イギリス生まれのサリーさんは、大学でイラストや織物、シルクスクリーンなどを学び、ワーキングホリデーで来日。大阪に滞在している時にウェブデザイナーでありアートに関心の強かった淳一さんと出会い結婚。最初の一年はサリーさんのふるさとロンドンで暮らしていたのですが、「都会でなく、自然たっぷりの淡路で、アート活動や子育てをしたい。」と、淳一さんの両親のふるさと、淡路島へ移住を決めました。



From England

淡路島から藍と愛を届けます。

岡田淳一さん(38才)
サリー・ハンコックスさん(34才)



作品や体験についての問い合わせ
okazaemon@gmail.com
<https://aiiai.blue/>

現在、長男(3才)を保育所に預け、次男(1才)の子育てをしながらいろんな事に挑戦中。メインは藍を使った染色。部屋のあちこちには二人の作品が飾られて、ジャパングルー(藍色)の癒しの空間です。作品は、サリーさんがデザイン・染色・縫製をした帽子や、淳一さんが仕上げた藍染めのパッチワークのタペストリーも、Tシャツやストール、帽子にバッグ…。一つ一つの作品の説明にも二人が力を合わせて作品を生み出している暖かさや努力が感じられます。藍から愛が伝わります。



藍のアクセサリー作り

藍染め体験
しませんか～



なれない日本、そして淡路で暮らしながら、地域に溶け込み、子育てをし、活動している淳一さん、サリーさん、なんと地元の祭礼団にも参加してだんじり唄も唄ったとか。今後は語学力も生かして、藍染め体験を企画したり、作品を一人でも多くの人に届けたいと意欲的です。お二人を見ていて、応援したいと思う「ポケットあわじ応援隊」でした。

(応援隊:村上 紀代美、坂本 厚子、川原 雅代)

この系でいろいろ
作りたいなあ～



2017年春 開業

淡路市釜口の元世界平和大観音像の国道を隔てた浜側にあるペンション・プラージュオーナーの川原正人さん、敦子さん夫婦にお話をお伺いしました。

お二人は大学時代に名古屋で出会い、結婚後は正人さんの出身地である大阪でお二人の子育てをしてこられました。その成長を見届けながら、ご夫婦で描いた第二の人生は、都会を離れての田舎暮らしでした。

淡路島で夢を叶えました。
ペンション・プラージュオーナー

川原正人さん 敦子さん

大阪↓釜口



【所在地】淡路市釜口1973-2
東浦の観音像向かいの浜側
【電話】0799-70-4764

ペンション プラージュ



「ペンションを始めたい。」そう言い出したのは料理好きの敦子さんでした。移住するまでの10年間は魚専門店とお寿司屋さんに通って修業し、調理師免許はもちろん、フグ調理の免許まで取得しました。正人さんも大阪府内の親戚の農家に1年間通い、作りやすい野菜から料理に活用できる洋野菜の栽培にも取り組みました。

3年前に「あわじ暮らし総合相談窓口」を通じてオカダ総建木材の岡田さんと出会い、淡路島の人々の協力のおかげで2017年春、開業できたそうです。玄関のポーチは海を思わせるイタリア製のタイル、敦子さんのお母さんが製作されたステンドグラスやパッチワークのタペストリー、客室にあるベッドは正人さんの手作りで、輸入したバ

リ風のヘッドボードと組み合わされています。海の見える大きなお風呂もあり、色々なところにお二人のセンスが活かされ、輝いていました。建物前の広場には緑の芝生、白いベンチ、垣根は流木とついでに囲まれて、耳をすますと波と風との囁き、小鳥の鳴き声、夜には星空、大きなお月さま、そして飛行機のナビゲーションライト、のんびりとした時間の流れに身をまかせて、青く高い空、広く澄んだ海、そのままの自然を満喫できそうです。

「淡路牛や仮屋漁港で揚がる魚、地元的新鲜野菜を使って、気軽に楽しんでもらえるよう、島の食材を生かした料理を提供したい。」と敦子さんはおっしゃっていました。訪れたお客さんからも好評で、すでにリピーターや新しいお客様の予約も次々と入ってきていますとのこと。（応援隊：風 まさよ、竹代 結）



淡路牛♡

ソースの味がほんとに
おいしかった♡

地元食材を使った 絶品ランチ

人気メニューは、海鮮丼セットと
淡路牛ローストビーフ丼セット

ランチの営業時間 11:30~13:30 ※予約優先
定休日:月、火(月曜日が祝日の場合は営業)



仮屋漁港で揚がった
旬の魚がたっぷり!

変わった八毛が
のってます!



From Osaka



心地よい空気♪

緑あふれる静かな場所



ベトナム雑貨

「食材と自然が豊かな淡路島でお店を出すのが夢でした。」



大阪→鳥飼

奥山 真樹さん
さや香さん

2018年11月オープン

創作アジア料理と
自家焙煎珈琲&自家製ドーナツの店

サインズ&キャンプ キッチン

【所在地】洲本市五色町鳥飼45-2
【電話】080-2337-9083
ランチは予約必要
Signs&Campで検索
【営業時間】11:00~17:00
【定休日】月、火、金



駐車場からちっちゃな橋を渡り、竹と木のアーチをくぐり抜けると、『サインズ&キャンプ キッチン』にたどり着きます。古民家再生の店内はウッド調の落ち着いた感じ。窓際にはベトナム製の小物や置物が飾られていたり、手入れの行き届いたサボテンや多肉植物等の鉢があちこちに置かれていたりしています。

このお店がオープンしたのは、2018年11月。食材と自然が豊かな淡路島でお店を出すのが夢だったという大阪からIターンの奥山真樹さんとさや香さんご夫婦。自家焙煎珈琲は真樹さん、創作アジア料理やデザートはさや香さんの担当です。現地まで行って料理の研究をしたり、料理店やイベント等で腕を磨いてきたお二人です。

ふんわり
もちり



これが噂のドーナツ☆



音楽もええだあ♪



この日私が注文したランチは、ベトナム麺料理のフォーです。海の幸や香味野菜がたっぷり入ったフォーのスープは、さっぱりとした中にコクが感じられる感動の味でした。前菜の生春巻きとコロッケも大満足。食後の珈琲も『香り』『味』共に格別でした。それもそのはず、珈琲豆は毎日良質な豆だけを選別しているのだそうです。人気の自家製ドーナツはテイクアウトで。ふんわり、もちりとした食感のドーナツは、数種の粉のブレンドと発酵に手間をかけているからだとか。竹や木に囲まれた静かな場所で、心地よい音楽を聴きながら、創作アジア料理と自家焙煎珈琲を味わえるひと時は、まるで異国に旅した気分です。

感動の味、ベトナム麺料理フォー



異国に旅したような気分になりました♪



前菜の生春巻き



珈琲は「香り」も「味」も格別です。



自家焙煎珈琲



奥山さんご夫婦は、「できれば地元の方や島内の方にたくさん利用していただきたい。今後は、庭のデッキに好きな植物を並べてプランツマーケットやミニコンサートもやりたい。それが地域の活性化につながれば嬉しい。」と話してくれました。淡路島をこんなに愛してくれるお二人に感動と感謝です。元気もいただきました! ごちそうさまでした!

(応援隊:瀬戸 由美子)

ご主人の奥田正さんは大阪、奥さまの真衣さんは加西市出身で2015年に淡路島に移住してきました。友人の店を手伝いながらお二人の大好きなジェラートの店を開こうと決意し、そして現在は淡路市下司で「島の恵みジェラートのら」という店を営んでいます。

淡路島へ移住してきたのは「それぞれの実家からのアクセスも良く、海があって美味しいものがいっぱい、そして田舎過ぎないから。」だそうです。



2015年移住



2年かけて古民家改装



From Osaka



大阪 → 下司
加西

奥田 正さん
真衣さん

2018年8月 オープン

From Kasai

田舎すぎないところが淡路のいいところですね～

淡路は海があっておいしいものがいっぱい!



ステンドグラス
丸太の梁、柱・・・
センスあられる店内

旬の地元食材をつかったジェラート



しぼりたての牛乳で作っています。

新鮮な牛乳からつくるおしゃれジェラート

島の恵み ジェラートのら



【所在地】淡路市下司118
国道28号線、塩田の信号を山の方へ、塩田保育園を越えて右折し約500メートル
【電話】080-1517-8290
【営業時間】10:30～17:00
【営業日】金、土、日、祝日

店を開くことについては古民家にこだわったわけではなかったのですが、この家と出会い「見た瞬間、ここに決めた。」そうです。この家は12代続いた古民家で10年以上空き家状態だったため、改装には予想以上の時間と手間がかかりました。アルバイトなどをしながら、友人や地元の人にも手伝ってもらったりして、2年をかけて改装したそうです。そして、昨年8月に念願のジェラートの店をオープンしました。

店の中は手作り感がいっぱい、天井には太い丸太の梁が見え、テーブルや椅子、照明器具、装飾品などにもご夫婦のセンスが表れています。柱には海岸で集めてきたと思われる流木がたくさん張り付けられていました。

使う牛乳は淡路島の酪農家から直接仕入れ、その日の朝に作ったもののみ提供しているとのことでした。私も一品をいただきましたが、濃厚なミルクの味がとても美味しかったです。

店名の「のら」というのは野良仕事からとったもので、地元の人たちに助けられながら作った店、家のまわりの状況を見て決めたそうです。国道28号線、塩田の信号を山の方へ、塩田保育園を越えて右折し約500m入ったところにお店があります。わからなければ問い合わせてくださいとのことでした。

(応援隊: 田処 幸久)



濃厚なミルクの味



おしゃれな盛りつけにうっとり



8年前に淡路に移住し農業に励む

大村 太一さん

淡路市長沢



From Nishinomiya

無農薬、無肥料で米などを栽培

西宮→長沢

地元の人に見守られて
淡路で元気に農業やっています



大村さんは西宮市出身の39歳です。大学卒業後、会社勤めをしていたのですが、今から8年前、体調を崩したのをきっかけに淡路か丹波で農業がしたいと考えたそうです。そして、1年間、淡路市育波のいちじく園でいちじく栽培の研修を受け、次の年独立して、初めはいちじくを10アール、その後、玉葱10アールの栽培を始めました。

現在は、玉葱を50アールに増やし、マルチシートを掛けて無農薬、無肥料で栽培しています。そのため、約2か月間、毎日の草引きが日課だそうです。また、水田では、「ヒノヒカリ」を35アール、そのほかに自然薯を7アールで約600本栽培しています。

米作りも無農薬、無肥料のため草取りが大変だそうです。また、収穫も昔からの技法を大切に、バインダーで稲刈りの後、かけ稲をして天日干しをします。何もわからないまま始めたので、農家の方に稲かけのうまのやり方などをいろいろ教えていただきとても助かっているそうです。自分で食べるものを自分で栽培し、自然の中での生活で健康も取り戻した今、将来の夢は、農業の研修生を受け入れ、一緒にやりたい人がいれば一緒に農業をやっていくことだそうです。

大村さんは、最初は戸惑うことばかりだったのが、まわりの人に良くしていただき、今は、何とかやっていける自信がついたそうです。「皆さまに見守られ、多くの人とのあたたかいご縁に感謝しています。」と、清々しいお顔で話してくださいました。

(応援隊 廣岡ひろ子)



淡路文化会館からのお知らせ

＜あなたも淡路生活創造応援隊に参加してみませんか？＞

◎**主な活動内容**：本会館発行の月刊情報誌生活創造しんぶん『ポケットあわじ』に関する取材・寄稿・配布等です。

◎**主な活動日**：毎月最終木曜日の編集会議（楽しい賑やかな情報交換の場となっています。）

◎**会議の場所**：淡路文化会館（淡路市多賀600）

◎**募集条件**：淡路島内にお住いの方で、生活創造活動に理解のある方ならどなたでもOK

【問い合わせ先】

淡路文化会館
TEL：0799-85-1391
FAX：0799-85-0400

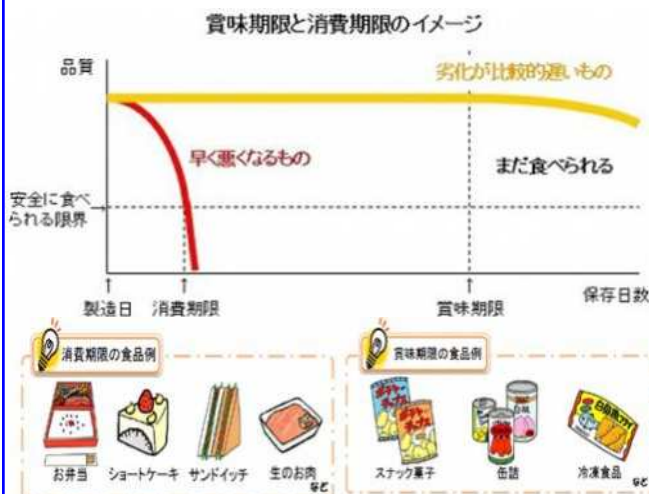


兵庫県淡路県民局からのお知らせ

知っておきたい「消費期限」「賞味期限」

食品を無駄にしないためには、期限表示の理解が大切です。消費期限は「期限を過ぎたら食べないほうがよい期限」で、弁当・惣菜など傷みやすい食品に表示されています。それに対して賞味期限は「おいしく食べることができる期限」で、冷凍食品・缶詰など日持ちする食品に表示されています。期限を超えても食べられます。

おいしい食材をおいしくいただき、食品ロスを減らす！大切なのは一人一人が「もったいない」を意識して行動することです。



淡路県民局県民交流室県民・商工労政課
（消費者センター） ☎0799-26-3360

令和元年度 第1回あわじ地域づくりラウンドテーブル

「地域の志あるお金の仕組み」

～東近江三方よし基金の事例に学ぶ～

■話題提供1

「地域再生が困難な理由と、それを克服する手段」

講師：内藤 正明さん

京都大学名誉教授、滋賀県琵琶湖環境研究センター長
（公財）東近江三方よし基金理事長
NPO法人ソーシャルデザインセンター淡路理事

■話題提供2

「東近江三方よし基金の事例紹介」

講師：山口 美知子さん

（公財）東近江三方よし基金 事務局



■ディスカッション

「地域のお金を創る」を考える時間

コーディネーター：松村 亮平さん

NPO法人ソーシャルデザインセンター淡路（コーディネーター）

日時：8月17日（土） 13:30～16:00

場所：洲本市文化体育館 1階会議室A

参加費：無料

主催：プラットフォーム淡路島

共催：NPO法人ソーシャルデザインセンター淡路

申・問：淡路県民局県民交流室県民・商工労政課内

電話：0799-26-2046 FAX：0799-24-6934

Eメール：awajikem@pref.hyogo.lg.jp

（一財）淡路島くにうみ協会からのお知らせ

☆地域活性化助成事業(第2期)申請団体募集

淡路島の地域活性化を図ることを目的に実施されるまちおこし、地域交流、文化・芸術、又は「国生みの島」をテーマとした事業を実施しようとする団体に20万円を限度に助成します。

※申請書は当協会HPより

(<http://www.kuniumi.or.jp/>)

■期限 8月23日(金)必着 (持参に限る)

☆第2回淡路島くにうみ講座（参加無料）

「庭づくりって楽しい！

～スウェーデン庭師から見た日本の魅力～

むら さめ たつ まさ

■講師 村雨 辰剛氏（庭師・タレント）

■内容 海外出身の庭師から見た日本庭園や日本文化の魅力、庭づくりの楽しさ、NHK「みんなで筋肉体操」の裏話など。

■日時 9月21日（土）13:30～15:20
（うち講座14:15～15:15）

■場所 淡路夢舞台国際会議場

※事前申込必要。締切：9月19日(木)

申込・問合せ：（一財）淡路島くにうみ協会

電話：0799-24-2001 FAX：0799-25-2521

Eメール：awajishima@kuniumi.or.jp



◆淡路市立しづかホール

〒656-2132淡路市志筑新島5-4
☎0799-62-2001 ☎0799-62-6465
Mail : info@shizukahall.com
休 火曜休館

しづかホール25周年記念音楽祭
&「しづかマルシェ」

多数のブース出店あり！25周年を
記念した音楽祭もあり！

日 9月8日 日
時 しづかマルシェ：10:00～16:00
場 駐車場&ホワイエ
時 音楽祭：13:30～ 場 ホール
¥ 無料

神楽教室



自分の体を自分で撫でたり、ツボ
を押すなど、体の声を聞きながら
心までほぐれていく『神楽教室』。
興味のある方は、ぜひご参
加ください。

日 9月5日 日 時 19:00～21:00
会 理ハーサル室
¥ 1,500円(月1回) ※初回体験500円
講師：表 博耀(オモテヒロアキ)
日本国エンターテイメント観光大使
創生神楽宗家

※軽い体操(ストレッチ・神楽所作
など)のできる服装でお越し下さい。

◆洲本市民交流センター

〒656-0054 洲本市宇原1788-1
☎0799-24-4450 ☎0799-24-4452

市民交流センター祭り

- ・ウエルカムコンサート
- ・お絵かきTシャツワークショップ
- ・プール特別企画
- ・インボディー測定
- ・自衛隊広報ブース
- ・出店(かき氷、ヨーヨー他)

日 8月18日 日 時 9:00～17:00
¥ 一部有料

環境ポスターコンテスト
応募作品展示

世界環境デーにちなみ、幼児・小
学生を対象に募集したポスター(受
賞作品を含む)を展示しています。

日 8月1日 日～8月25日 日
時 9:00～21:00 会 アールギャル
リー ¥ 観覧無料 休 月曜休館

◆淡路人形座 8月公演

〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
☎0799-52-0260 ☎0799-52-3072

福を授けます「戎舞」
娘の一途な愛
「火の見櫓」

定時公演

日 詳しい日程はお問い合わせください。
時 10:00、11:10、13:30、15:00
休 毎週水曜日

①「戎舞」・「体験型解説」・「伊達
娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」

¥ 大人1,500円 中高生1,300円
小学生1,000円 幼児300円

②「人形解説」・「戎舞」

¥ 大人1,000円 中高生800円
小学生600円 幼児200円

【八月イベント】

小学生以下無料！
淡路島民の方全員無料！

日 8月1日 日～31日 日

※小学生以下の方は、大人同伴に
限ります。

※淡路島在住を確認できるものを
ご提示ください。

【お盆特別企画】

「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の
段」・「御神酒 注ぎレクチャー」・
「戎舞」

日 8月10日 日～14日 日

時 10:00、11:10、13:30、15:00

※注ぎ役(各3名)で舞台を盛り上げ
よう！

※お盆期間中の公演のみ上演中の
撮影OK！(フラッシュ、三脚の使
用、座席の移動は禁止)

※戎さまに御神酒を注いで開運祈願!!
こんな目出度いお手伝いは、淡路人形
座だけでしか味わえません。

【夏休み特別企画】

「バックステージツアー」

ふだん見ることの出来ない舞台裏
を座員がご案内いたします。

※先着30名様限定(お芝居をご覧に
なられた方)無料！所要時間約20分

日 7月27日 日～8月31日 日
の毎週
土、日、8月12日 日 時 11:10、
15:00の公演終演後(7月27日 日、
28日 日、8月3日 日、10日 日、17
日 日)は11:10の公演終演後のみ)

◆淡路島国営明石海峡公園

〒656-2306 淡路市夢舞台8-10
☎0799-72-2000 ☎0799-72-2100

わくわく昆虫フェスタ

日 ～9月1日 日
場 ビジター棟ほか ¥ イベントに
より異なる(別途入園料、駐車料
金必要)

ヒマワリのつみとり体験

日 8月10日 日、11日 日 日
時 13:30～15:30
場 大地の虹花畑 ¥ 参加費無料
(別途入園料、駐車料金必要)



◆淡路市立サンシャインホール

〒656-2305 淡路市浦148-1
☎0799-74-0250 ☎0799-74-0256

時 10:00～18:30
休 毎週木曜日/祝日の翌日(祝日翌日
が、土日または祝日の場合、その祝日
以降最も近い平日)

ふだんぎロビーコンサート

毎月開催♪未就学児も入場可能なコン
サート！子どもから大人まで気軽に楽し
めるふだんぎコンサート。

日 8月11日 日 時 14:00～14:40
¥ 観覧無料

真夏のラテン
ビッグバンド・コンサート

《出演》伊波秀進&ザ・ビッグバン
ド・オブ・ローグス、蒼開中高
ジャズバンド部

《ゲスト》ルイス・バジェ(トラン
ペット)、森村献(ピアノ)、伊波淑
(コンガ)

日 8月18日 日 時 13:00開演
(12:30開場) ¥ 前売券：一般
1,500円、高校生以下1,000円
※当日券は500円高



◆淡路文化会館

所 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400
 時 9:00～17:00 ¥観覧無料

心をつなぐ手作リラタン展

藤手芸の作品展。季節の花、インテリア、日常身近にあるものを展示します。

日 8月1日(土)～8月15日(土)
 会 県民ギャラリー

淡路津名アートクラブ作品展

洋画独特の多彩な作品を展示します。

日 8月14日(土)～8月25日(日)
 会 美術展示室

夏休みサイエンス体験広場2019

高校生が中心になって、17の体験ブースを出展。楽しい科学の実験や観察がいっぱい。小学生によるダンスパフォーマンスや飲食・販売ブースもあります。

日 8月18日(日) 時 9:30～16:00
 会 講堂、視聴覚教室など

第7回 淡路花祭
 フォトコンテスト入賞作品展

日常の花とのふれあいや花づくり活動をはじめとした多様な「人と花の関わり」や「花の札所」として指定した景勝地・観光施設等の花の名所の感動をテーマにしたフォトコンテストの優秀な作品を展示します。

日 8月27日(土)～9月25日(土)
 会 県民ギャラリー

◆洲本市文化体育館

所 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎0799-25-3321 ☎0799-25-3325

第42回洲本高校吹奏楽部
 定期演奏会

洲本高校吹奏楽部による、定期演奏会
 日 8月4日(日) 時 開場13:30 開演14:00
 会 文化ホール『しばえもん座』 ¥無料

第2回中田丈次
 マリンバリサイタル in Sumoto

時に優しく、時に力強く、ホールに響き渡るマリンバの音色と、ピアノとのアンサンブルをお楽しみ下さい。

日 8月17日(土) 開場13:30 開演14:00
 会 文化ホール『しばえもん座』 ¥前売大人2,000円(当日2,500円) 大学生以下1,000円(当日1,500円)※全席自由
 問 TEL:090-9702-5448(中田)
 Mail:otonowaschool@yahoo.co.jp

五色精光園発達支援セミナー

・1部「私らしく生きる ～ありのままを受け入れて～」
 NPO法人岡山高等学院、岡山県発達障害当事者会「どろだんごの会」代表 瑠璃 真依子 氏
 ・2部「災害時の備えは、平和の地域 密着型支援から」
 社会福祉法人むそう理事長、NPO法人ふわり理事長、日本福祉大学客員教授 戸枝 陽基 氏
 日 8月21日(土) 受付12:30 開演13:00
 会 文化ホール『しばえもん座』 ¥無料
 問 五色精光園かがやき事業所
 TEL:0799-33-1192

◆兵庫県立淡路夢舞台温室
 「奇跡の星の植物館」

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4
 ☎0799-74-1200 ☎0799-74-1201
 時 10:00～18:00 8月1日(土)～8月15日(土)は21:00まで(最終入館は閉館の30分前まで)

バリフラワーショー2019
 一神が舞い、宿る庭一

日 7月13日(土)～9月29日(日)
 ¥ 大人600円、70歳以上(要証明)300円、高校生以下無料

サマーカーニバル
 ～フラ&バリ&子どもミュージカル～

※詳細はHPにてご確認ください。
 日 8月1日(土)～8月15日(土)
 ¥ 大人600円、70歳以上(要証明)300円、高校生以下無料

体験教室
 食虫植物解剖教室ほか

※詳細はHPにてご確認ください。
 日 8月1日(土)～8月15日(土)

◆洲本市民工房

所 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎0799-22-3322

第39回白美会作品展

白美会会員による平面・立体作品の展示

日 8月16日(金)～8月18日(日)
 時 9:00～17:00(16日は13:00から、18日は16:00まで) 会 3Fギャラリー
 ¥鑑賞無料

編集だより

淡路島は自然・食・人が魅力的な島。豊かな島でくらす楽しさを「ポケットあわじ」は、伝えたいと思っています。私たちと一緒に、まだまだ知らない島の魅力を見ませんか？あなたも淡路生活創造応援隊に参加しませんか？
 《応援隊：小原 町子》

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお祈いします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちら是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会

〒656-1521淡路市多賀600 ☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400

E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp

H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

